

川の市民情報

2015年

7

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL: <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL: 045-503-4015 FAX: 045-503-4092 メール/keihia50@ktr.mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM):住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

大雨・強風への備え

台風シーズンとなり、7月に入り台風が立て続けに発生しています。台風が接近しそうなときは、食料品などの買い物は早めに済ませ、雨・風が強くなってきたら、なるべく外出は控え、テレビ・ラジオ等で情報を収集し、自治体の放送などにも耳を傾け、周囲の崖や川の状況に注意をして下さい。

RCMの皆様は台風が接近した場合は、屋外での活動は控えてください。

強風に対する注意

台風が近づくと風が強くなり、折れた木の枝や看板が飛んだり、木が倒れたりする恐れがあります。家の周りの植木鉢や自転車なども飛ばされて、窓ガラスが割れてしまう危険性もあります。

崖地や家の裏山に注意

大雨が降ると、大量の雨が地中にしみ込み崖崩れが発生し、土砂が家に押し寄せる危険があります。斜面の亀裂の発生や、いつもと違う音が聞こえたりしたら、危険サインです。すぐに危険な場所から逃げましょう。

河川の水量・流速に注意

大雨が降ると、川の水量・流速が一気に高まります。また、下流で雨が降っていなくても、上流で降った雨で洪水が起こることもあります。台風が近づいたら川には近寄らないで下さい。

浸水被害

雨水が側溝で処理しきれなかった場合など、道路が川のような状況になる場合があります。マンホールの蓋が外れている場合もあり、歩く場合は注意が必要です。また、自動車もある程度の水位になるとエンジンが止まってしまいます。

事前準備

強風による電線への影響により停電が発生、また崖崩れ等により水道が停まる場合もあります。懐中電灯や電池で利用できるラジオの用意。調理不要な食料、飲料水なども用意しておくといいです。学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を事前に確認しておきましょう。

イベント情報

多摩川源流教室

多摩川は、山梨県甲州市の笠取山に源を発し、東京都西部から南部を流下し、神奈川県との境を流れ東京湾に注ぐ延長138kmの河川です。

多摩川源流の水源地や自然環境を体験し、河川の治水、環境等への関心を高めるとともに、水源地と中下流域の流域一体として結びつきを深めることを目的として、平成5年より隔年で沢のぼり(小菅村)と笠取山散策(丹波山村)で「多摩川源流教室」を開催しております。

- 開催日:平成27年8月7日(金)
 - 申込締切:平成27年7月30日(木)必着
 - 開催場所:山梨県丹波山村
 - 集合場所:丹波山村役場
 - 主催:多摩川流域協議会(国土交通省関東地方整備局、東京都、神奈川県、山梨県及び多摩川流域の全ての市町村で構成)
- ※詳細は京浜河川事務所HPでご確認ください。



<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00241.html>

【参加資格】小学3年生以上(小学生は保護者同伴でお願いします。)

【参加人数】30名様(応募多数の場合は抽選)

【参加費用】傷害保険料100円

【行程】登山口から水干までの標高差約555m、片道約2時間30分

【申込方法】(1)住所 (2)電話番号(3)参加者全員の氏名・年齢・性別(4)集合場所までの交通手段((A)奥多摩駅から送迎バス利用、又は(B)自家用車で現地集合)を明記し、ハガキ、ファックス、E-mailのいずれかでお申し込み下さい。

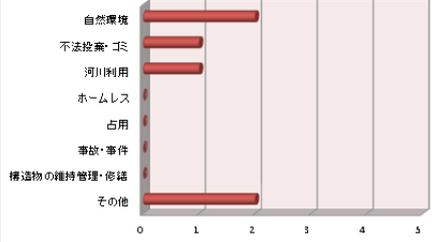
【申込先】〒107-6033 東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル33F私書箱562号

(株)ブラップジャパン「多摩川源流教室受付係」
FAX: 03-4580-9142

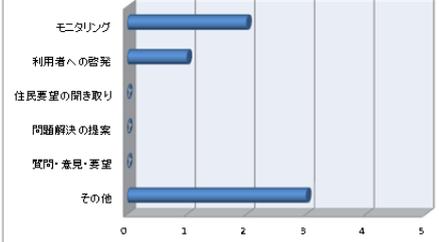
E-mail: tamagawa@prap.co.jp

平成27年6月は、4件の報告をいただきました。ありがとうございました。

対象分野



連絡内容



管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
鶴見川下流	6人	1人	1件
鶴見川上流	6人	1人	1件
多摩川下流	7人	1人	1件
多摩川中流	9人	0人	0件
多摩川上流	3人	0人	0件
相模川	7人	1人	1件
浅川	8人	0人	0件
合計	46人	4人	4件

6月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。ご了承ください。

鶴見川下流分科会 黒沢様

潮鶴橋の下に誰かがソファを置いて(捨てて)いき、そこで誰かが飲食をしているようで、毎日食べかすなどのゴミが散乱している。今日もこれからゴミを片付けに行くが、そこに座って飲食できないようソファを撤去しなければゴミの散乱が続く。

【清掃ありがとうございます。ソファは橋梁管理者と連携し、撤去しました。】

鶴見川上流分科会 中原様

新横浜公園にオオヨシキリ飛来

日産スタジアムを擁する新横浜公園/多目的遊水地に今年もオオヨシキリが飛来しました。園内の水路周辺では6月中旬頃まで「ギョギョシ、ギョギョシ」と鳴く独特のさえずりが聞かれます。鶴見川流域ではまとまったアシ原が減少傾向にあり、オオヨシキリの飛来も少なくなっていますが、ここでは毎年飛来が確認されています。オオヨシキリは神奈川県、東京都で絶滅危惧種(Ⅱ類)に指定されるなど、生息が危ぶまれる状況が続いています。これからもその姿と鳴き声が聞かれる事を願います。

【他、鶴見川におけるイベントのご紹介を頂き、鶴見川上・下流分科会の方にお知らせさせて頂きました。】

多摩川下流分科会 榛澤様

6月6日土曜日 大田区嶺町小学校 水辺の楽校
東海道新幹線下流3百メートル付近

昨夜の雨で水かさ心配でしたが、今年初のガサガサに生徒たちは、張り切って川に入りました。水は雨の影響で濁ってましたが、何とか獲物を捕まえました。手長エビ、もぐず蟹、5cmぐらいの出来ハゼ、水中昆虫、やご等。ひと段落して私、投網の実演。大勢の方が見ているところで投げました。歓声が上がりました。20cmぐらいのボウの子が、一度に20匹ぐらい入り拍手喝采でした。何とか良いところを見せられました。上がって水槽に獲物を入れてみんなで観察。多摩川のガサガサは楽しいけれど、子供だけでは絶対に川に入ってはいけないと約束して終わりました。



【川の楽しさと同時に、危険性も教えていただきありがとうございました。】

相模川分科会 宮崎様

汚濁水泡流について緊急連絡の件

相模川茅ヶ崎側萩園樋管より本流部の放水口より、多量の赤黒色汚濁水が本流に向かって放流中。私も平素はほぼ毎日この河畔を散策し、この放水路観察をしておりますが、今日のような赤黒い汚濁水放流現象は初めてであります。放水者の特定は困難だと思いますが、至急対策を講じて下さるようお願いしております。

萩園樋管門は茅ヶ崎市クリーンセンター横の堤防にあり、本流に向かって下水官が埋設され、河畔にて水門より放流されています。

【占用者において現地対応しました。河川巡視でも継続的に監視をしていきます。】

RCMの皆様からのご報告お願いします。
ご報告お待ちしております！

RCM分科会開催予告

RCM分科会を毎年2回開催していますが、今年度も第一回の分科会を8月末から9月にかけて開催を予定しています。

RCMの皆様には、別途開催通知をお送りいたしますので、是非ご参加頂き、様々なご意見・情報等を頂きたいと思っております。

RCM事務局より

第8期のRCMの活動も2年目を迎えました。活動していく中で気がついたことなど、どんな些細な事柄でも結構ですので、ご報告をいただきたいと思っております。この機関紙へ掲載してほしくないけど、河川管理者に知らせておきたいことなどでも、公表の可否について確認させていただいておりますのでご報告いただければ幸いです。

RCM事務局山口